

## 執筆者紹介（五十音順）

### 遠藤 純子（えんどう じゅんこ）人間社会学部初等教育学科准教授

- 「乳児保育における食事援助のプロセスの質を支える諸要素の検討」（『保育者養成教育研究』6号 2022年3月）（共著）
- 「乳児保育の質をめぐる現状と課題—関係性をベースとした保育の展開に向けて—」（『学苑』956号 2020年8月）
- 「0歳児の食に関して保育士は何に悩んでいるか—学びの機会の必要性を考える—」（『アレルギーの臨床』529号 2019年7月）（共著）
- 「離乳期における保育者の援助特性に関する一考察—自食移行期の言語的調整と身体的調整に着目した事例的検討—」（『学苑』944号 2019年6月）（共著）
- 「『乳児保育』における食事援助の学びについての検討—Eating-Feeding 相互模擬演習を体験した学生の気づきから—」（『学苑』932号 2018年6月）（共著）

### 大澤 里紗（おおさわ りさ）人間社会学部初等教育学科助教

- 「子どもたちと一緒に音楽を楽しむために」（『教育学基礎演習ハンドブック 2021』所収 昭和女子大学人間社会学部初等教育学科 2022年）
- 「保育者養成校のピアノ指導における遠隔授業の実践と課題—2020年度「音楽実技Ⅱ」アンケート調査報告」（『こども教育宝仙大学紀要』第12巻 2020年3月）
- 「ロベルト・シューマンの改訂ピアノ作品における版選択の問題—演奏の伝統と現代のピアニストに開かれた可能性—」（国立音楽大学大学院音楽研究科博士論文 2020年3月）
- 「ロベルト・シューマンの改訂作品におけるピアニストの版選択について—《交響的練習曲》作品13を例に—」（『国立音楽大学大学院年報』第31巻 2019年3月）

### 小野 友紀（おの ゆき）大妻女子大学短期大学部准教授

- 「乳児保育における食事援助のプロセスの質を支える諸要素の検討」（『保育者養成教育研究』6号 2022年3月）（共著）
- 『幼稚園・認定こども園 キャリアアップ研修テキスト 食育・アレルギー対応』中央法規 2021年（共著）
- 「園児の食事活動への参加過程—園児はどのように自分の食事量を盛り付けるようになるのか」（『質的心理学研究』20号 2021年3月）（単著）
- 「保育所に勤務する栄養士等を対象とした離乳期における食の学びに関する調査」（『和洋女子大学紀要』第61集 2020年3月）（共著）
- 「離乳期における保育者の援助特性に関する一考察—自食移行期の言語的調整と身体的調整に着目した事例的検討—」（『学苑』944号 2019年6月）（共著）

### 金子 朝子（かねこ ともこ）国際学部英語コミュニケーション学科特任教授

- 『学びの場での第二言語習得』（*Introduction to Instructed Second Language Acquisition*, 2<sup>nd</sup> edition 著者 Shawn Loewen）開拓社 2022年（共訳）
- 「小学校「外国語活動」及び「外国語」での使用語彙と中学校「外国語」の連携—動詞の～ing形の視点から」（『学苑』966号 2021年7月）
- Picture stories in Japanese Elementary School English Classrooms (4) A Comparison of the Use of Picture Stories in Japan and Three English Speaking Countries. *Gakuen* 954, 2020
- 『第二言語習得と英語科教育法』開拓社 2013年（共著）
- Use of English by Japanese Learners: Study of Errors*. 三秀舎 2011年

### 関口 静雄（せきぐち しずお）元 大学院生活機構研究科生活機構学専攻教授・本学名誉教授

- 「〔資料〕『下野州岩船山縁起』『岩船山地蔵菩薩縁起』影印と翻刻」（『学苑』961号 2020年11月）
- 「〔資料〕浄土木食空無撰『巡六地藏慈悲利益記』翻刻と解題」（『学苑』949号 2019年11月）
- 「〔資料〕妙幢浄慧撰『古今舍利験論』翻刻と解題〈全3〉」（『学苑』946号 2019年8月、948号 2019年10月、953号 2020年3月）
- 「〔資料〕鞍馬寺所蔵融通念仏会再興関係資料」（『学苑』901号 2015年11月）
- 「木食と呼ばれた人たち」（『浅草寺佛教文化講座』57輯 2013年8月）

### 高松 世津子（たかまつ せつこ）名古屋大学人文学研究科文化人類学日本思想史博士課程

- 「観尊と近世前期律僧における舍利信仰—『悲華経』と記述された奇跡をめぐって—」（『日本宗教文化史研究』第26巻1号 2022年6月）
- 「近世戒律復興における野中寺中興慈忍慧猛の事績と靈験について」（名古屋大学人文学研究科「人文学フォーラム」第5号 2022年3月）
- 「近世戒律復興運動の祖師・俊正明忍 対馬における奇瑞・臨終瑞相をめぐって」第17回涙骨賞奨励賞（『中外日報』ウェブサイト 2021年4月）
- 「近世天台宗寺門派義瑞性慶の事績と自誓受戒」（『日本宗教文化史研究』第24巻2号 2020年11月）
- 「自誓受戒の好相行・好相をめぐる考察—近世期・真言律系を中心に—」（『日本宗教文化史研究』第23巻2号 2019年11月）

### フフバートル（フフバートル）人間社会学部現代教養学科教授

- 「内モンゴルにおけるモンゴル人民共和国文学の受容—20世紀前半のモンゴル語定期刊行物の資料を中心に—」（下）（『日本モンゴロ学会紀要』45号 2015年）
- 「内モンゴルにおけるモンゴル人民共和国文学の受容—20世紀前半のモンゴル語定期刊行物の資料を中心に—」（上）（『日本モンゴロ学会紀要』44号 2014年）
- 「内モンゴルに於ける1945年8月—特殊な政治的環境における独自の終戦史—」（『学苑』898号 2015年8月）
- 「内モンゴルにおける『現代モンゴル語』の形成過程とその政治的側面—モンゴル人民共和国からの影響に焦点を当てて—」（『学苑』883号 2014年5月）
- 「内モンゴルにおけるモンゴル語の文字改革の問題—終戦後のモンゴル人民共和国「新文字」の影響を中心に—」（『学苑』880号 2014年2月）

### 吉田 昌志（よしだ まさし）人間文化学部日本語日本文学学科教授

- 「尾崎紅葉と高村光太郎—その肖像制作をめぐって—」（『日本近代文学館年誌』第17号 2022年3月）
- 『夏目漱石 修善寺の大患前後—昭和女子大学図書館近代文庫蔵新資料を加えて—』昭和女子大学近代文化研究所 2022年2月（共著）
- 『泉鏡花素描』和泉書院 2016年
- 『鏡花随筆集』岩波書店（岩波文庫）2013年（編著）
- 『新日本古典文学大系 明治編 20 泉鏡花集』岩波書店 2002年（共著）